

ワンタッチ用ウォール

Point

以下の写真は、屋根幕装着後にサイドウォールを取り付けておりますが、屋根幕をかける前にサイドウォールを装着すると、より設営しやすくなります。

1 ウォールを広げます。

ウォールの上下を確認します。マジックテープのみが付いている方が上側。ファスナーとマジックテープが付いている方がサイド側になります。

2 テントの高さを調節します。

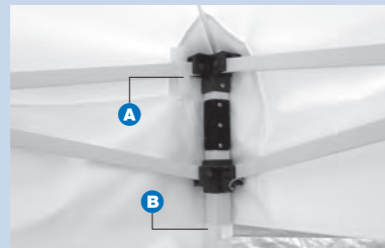
テント本体の高さをウォールが取り付けやすい高さに調整します。



3 ウォールを固定します。

ウォール上部のマジックテープAでトラスバーに固定し、ウォールを吊るします。フレームのコーナー部とウォールのサイド部を合わせてマジックテープBで固定してください。

次に上部の中間にあるマジックテープCをトラスバーに固定してください。



4 ウォールを複数接続する場合

ウォールを2枚以上接続して使用する場合は、サイド部のファスナーを接続して使用してください。



5 幕体を整えます。

屋根幕とウォールの形を整えます。この時、屋根幕とフレームのコーナー部のマジックテープは、しっかりと接合させてください。



6 完成

脚フレームを使用したい高さまで伸ばし、テントを固定すると完成です。



ワンタッチイベントテント

- ◆ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆この「取扱説明書」をお読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる所に保管してください。ここには安全上に関する重要な注意事項を示しています。製品を安全に正しくご使用頂き、危害や損害を未然に防止するために必ず守ってください。

安全上のご注意

警告 誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性のある内容を示しています。

設営前の注意

警告 強風、豪雨、降雪などの悪天候時には危険ですから使用しないでください。強い風を伴う雨が降っているような時や豪雨の時には、屋根にたまるみが出て水が溜まったり、また、降雪時には雪が滑り落ちず屋根で凍結し、そのうえに雪が積もるなどしてテントがつぶれる危険があります。

設営・撤収時の注意

警告 設営・撤収時には必ず手袋（軍手）などをはめ、フレームなどに指や手をはさまぬようにしてください。

注意 組立方法の順序で2人以上で作業を行ってください。

注意 ストッパー及びボッチは、ロックの確認を行ってください。フレームが抜けたり、テントが倒れる危険があります。

注意 フレームの可動部分で指や手をはさまないように注意してください。

注意 幕体とフレームの固定は必ず行ってください。幕体が飛ばされたり、テントが倒れる危険があります。

注意 幕体を付けたまま撤収する場合は、フレームに掛けたフックを外し、折り畳み用のヒンジ部分で幕体をはさまないように注意してください。幕体が破損する場合があります。

使用中の注意

警告 テントの近く、またはテント内での直火及び燃焼器具の使用は非常に危険です。おやめください。

注意 使用前、使用後は各パーツを取り付けているボルトにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる場合は必ずボルトを締めなおしてからご使用ください。

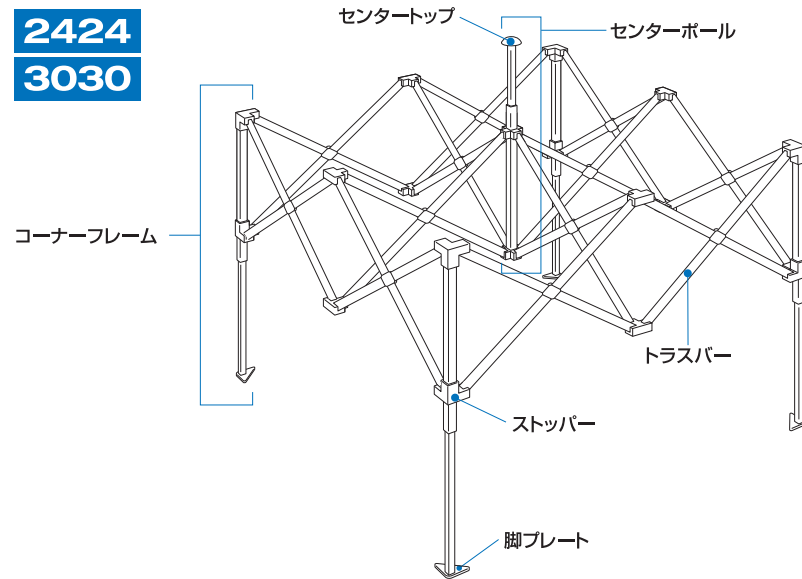
警告 必ず、おもりや張り綱を用いて固定してください。突然の強い風などで、テントが飛ばされたり、倒れたりする危険があります。

警告 夜間など、無人で放置しないでください。支柱を折り畳む、または短く調節するなどして、テントを低くし、屋根幕をたたんで、吹き飛ばされないよう、しっかりと固定してください。豪雨などで屋根に雨水が溜まりテントがつぶれる危険があります。

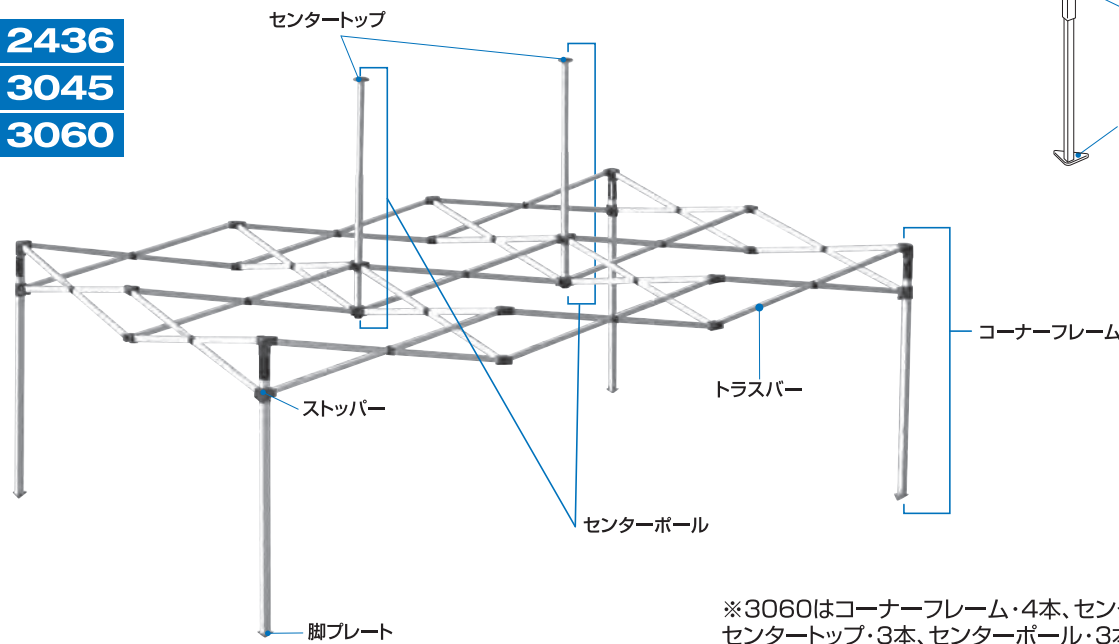
組み立て方法

部材の名称
(フレームのパターン)

2424
3030



2436
3045
3060



※3060はコーナーフレーム・4本、センターフレーム・2本、センタートップ・3本、センターポール・3本となります。

1 パーツを確認します。

幕体と右記のパーツがセットされているか確認します。各パーツは出荷時には右表のように梱包されています。

梱包明細

フレーム・付属品 (張り網・4本/ピン・4本)	1 梱包
幕体	1 梱包

2 フレームを配置します。

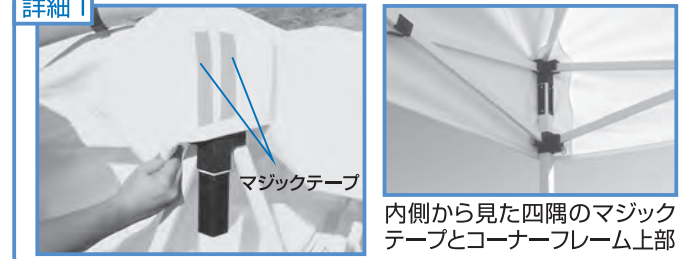
設営するスペースの中央にフレームを配置します。フレームの上下を確認して、フレーム本体を垂直に立ててください。(脚プレートが付いている方が下側です。)

3 フレームを中間まで広げ、自立させます。

4本のコーナーフレームを対角にずらし、フレームを徐々に広げていきます。コーナーフレームを少し浮かすとスムーズに広げられます。この工程ではフレームが安定して自立する程度まで広げてください。完全に広げる作業は後の工程で行います。



詳細1



4 幕体をフレームにかぶせます。

フレームを中間まで広げた状態で、幕体をフレームにかぶせます。幕体の頂上部分をフレームのセンタートップに合わせてから、幕体の四隅内側のマジックテープとコーナーフレーム上部に取付けられたマジックテープを貼り合わせて幕体を固定してください。(詳細1)



詳細2



下側のV字部分を持ち上げながら、外側に広げていきます。



5 フレームを広げます。

フレームを最後まで広げます。コーナーフレームのジョイント部分に付いているストッパー(写真の○部分)がかかるまで、しっかりと広げてください。ストッパーがかかるのとポッチがフレームの内側に引っ込み、固定されます。最後に4か所(3060は6か所)ともストッパーで固定されているか確認してください。撤収時は、プルリングを引きストッパーを解除してください。(詳細2)

⚠ ストッパーを解除する際は、フレームに指を挟んだり、頭をぶつけたりしないよう、充分ご注意ください。



詳細3



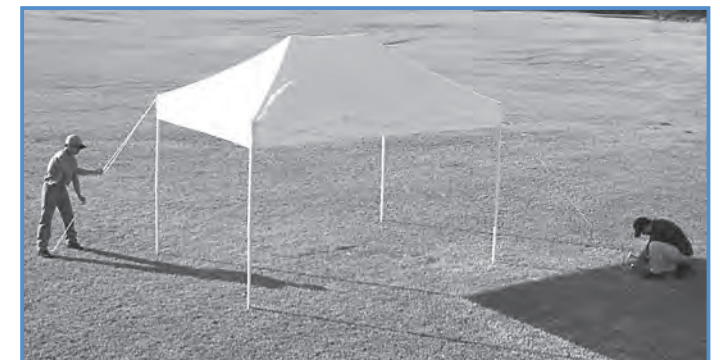
詳細4



6 テントの全高を調節します。

コーナーフレームの長さを調節します。コーナーフレームの上側(太い方)を持ち上げ、プルリングを引きロックを解除して、下側(細い方)をスライドさせ、ご使用の高さで固定してください。(詳細3) センタートップが屋根幕の頂点を持ち上げます。(詳細4)

⚠ 撤収時に、ポッチの固定を解除する際は、コーナーフレームの上側を持ち上げながらプルリングを引き、ゆっくり長さを縮めて下さい。



詳細5



7 テントを固定します。

屋根幕をテント内部から固定するフック付きベルトを、全てトラスバー下部に引っ掛けてください。(詳細5) テントの四隅軒部のリングに付属の張り網を取り付け、端をピンで地面に固定してください。また、脚部の固定は地面の状態に合わせて別売のテントウェイト、ピン等をご使用ください。※脚部を固定するピン、テントウェイトは別売です。